

吸音材でさらなる静粛性の高みへ

## 新開発「サイレントリング」搭載の新型「DNA dB super E-spec」発売

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は新開発の吸音材「サイレントリング」を搭載し、静粛性をさらに高めた新型「DNA dB super E-spec（ディーエヌエー・デシベル・スーパーイースペック）」を2010年3月5日（金）から発売する。発売サイズは従来同様、195/65R15 91H、185/65R15 88H、195/55R16 86V の3サイズで価格はオープンプライス。

「サイレントリング」は専用開発した吸音材をリング状にしたモジュールでタイヤ内部に組み入れる。路面からの衝撃によって空気がタイヤ内で振動する音（空洞共鳴音）を吸収することで、タイヤノイズを低減する。「サイレントリング」の搭載によって定評だった「DNA dB super E-spec」の静粛性を一段と高めることに成功した。

「DNA dB super E-spec」は2007年に発売したエコタイヤ「DNA」シリーズのフラッグシップタイヤ。エコタイヤ「DNA」シリーズ史上最高の低燃費性能に加え、原材料の80%に非石油系資源を使用するなど、あらゆる面において環境性能を高めるさまざまな技術を採用した。トレッドパターンには静粛性に優れる「DNA dB ES501」のパターンを継承している。



新型「DNA dB super E-spec」



横浜ゴムでは、横浜ゴムグループで取り組む多様な環境貢献活動を「ecoMOTION」と名付けています。

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IR グループ  
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

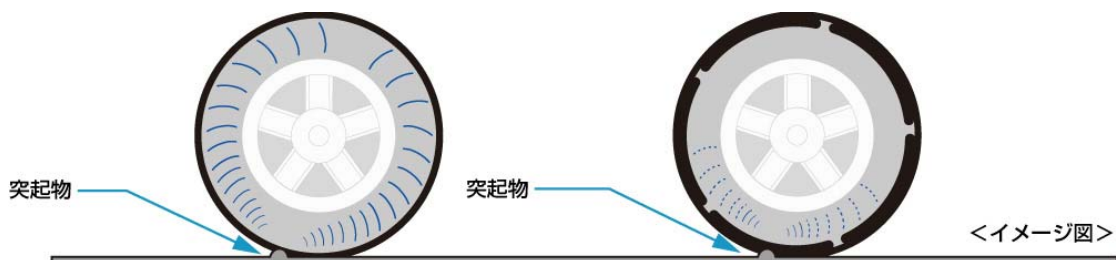
<サイレントリングの装着イメージ>



**SILENT RING**  
専用開発した吸音材をリング状にしたモジュールをタイヤの内部に組み入れることで、定評のある「DNA dB super E-spec」の静粛性を一段と高めることに成功した。



<空洞共鳴音低減イメージ>



空洞共鳴音は、路面の微小な凹凸による振動がタイヤ内で響いた音。

サイレントリングは、タイヤ内の空気振動を抑え、吸収効果を発揮。



空洞共鳴音を低減し、さらに快適な走行。ハイブリットカーにお薦め

ご掲載時の読者のお問い合わせ先  
タイヤお客様相談室  
TEL : 0120-667-520 (フリーダイヤル)

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム (株) 広報部  
TEL : 03-5400-4531 FAX : 03-5400-4570